

25. 総務部総務課図書室

図書室長(総務課長併任) 三好 英文

編集委員長

西條 政幸

概要

図書室は二係あり、図書係が研究資料の収集管理提供サービス全般を、編集翻訳係が機関誌 JJID (Japanese Journal of Infectious Diseases) の編集発行を行っている。

[図書係]

図書係では、上記業務のほか、平成 23 年度より研究成果の収集保存が開始され、当業務も担当している(平成 29 年度収集件数:847 件)。

また三庁舎図書委員会の事務局として、委員会所掌事務の取り纏めや調整を行った。

平成 29 年度の資料受入状況及び文献相互貸借状況は、以下の通りである。

資料受入状況	洋	和	合計
雑誌	116	156	272
購入	64	4	68
電子版	63	0	63
交換	17	5	22
寄贈	35	147	182
単行本	91	114	205
購入	23	23	46
電子版	0	0	0
寄贈	68	91	159

文献相互貸借状況	供与	依頼	合計
総数	152	1,272	1,424
三庁舎間	81	81	162
外部機関総数	71	1,191	1,262
協力機関	33	147	180
国公立大学/機関	24	603	627
私立大学/機関	14	441	455

[編集翻訳係]

編集翻訳係では、平成 29 年度は JJID 第 70 巻 1 から 6 号を刊行し、JJID ホームページでも全論文の PDF ファイルを公開した (<https://www.niid.go.jp/niid/ja/jiid.html>)。

JJID 編集委員会においては、7 月に野崎智義が退官により委員を辞し、10 月に村松正道(ウイルス第二部長)と久枝一(寄生動物部長)が、1 月に高橋宜聖(免疫部長)と菅井基行(AMR センター長)が編集委員として加わった。編集方針に変更はなかった。

科学技術振興機構(JST)運営の電子ジャーナル共同利用センター(J-STAGE)が提供する電子投稿システムを利用して、投稿受理、査読、審査、掲載等の作業がなされた。その運用も順調になされ、システム導入前の平成 24 年と比較して投稿数も 2.8 倍に増えた。海外からの投稿が 80% を占め、43 カ国に及んだ。第 27 回感染研シンポジウムの演者及び平成 29 年 3 月 31 日をもって退官した方々に総説の執筆を依頼した。

今年度の JJID の発行頁数(掲載論文数)は以下の通りである。

1 号/125 頁(24 編)、2 号/101(25)、3 号/128(28)、4 号/117(24)、5 号/125(25)、6 号/95(23)。

表. 平成 29 年度に受理した投稿論文数と同年度に掲載受理された論文数

国内	投稿論文数	掲載受理論文数	特記事項
国内	117 編	62 編	内、感染研からの投稿論文数 10 編
海外	479 編	42 編	43 ヶ国

平成 28 年度までは論文掲載受理から実際に論文が掲載されるまで、約 1 年を要していたが、平成 29 年度には各号に掲載させる論文数を増やしたことにより、その期間は短縮された。